

健康食品管理士会東北支部会総会および研修会のお知らせ

日時：平成21年11月8日13時30分～16時30分

場所：ビッグパレット

〒963-0101 郡山市安積町日出山字北千保19-8

TEL.024-947-8010 FAX.024-947-8020

内容：

13時00分 受付

13時30分 平成21年度健康食品管理士会東北支部会開催

支部長挨拶、事務連絡

13時40分 東北支部研修会 講演

「生活習慣病と健康食品—未病・食育と食養の観点から—」

千葉庸夫 先生（赤石病院 小児外科、漢方内科部長、前国立病院機構仙台医療センター総合外科部長、健康食品管理士会東北支部監事）

講演概要：最近よく耳にする”未病”にはメタボリックシンドロームをはじめ種々の生活習慣病予備軍やピロリ菌感染症などが含まれている。またこれらの病態は既に小児期から始まっており、将来”病気”にならないように食生活を中心に積極的に予防をするのが”食育”である。この未病を治し、食育を行う基本となるのが食養である。”食養”は石塚左玄によれば”食物修養”の略である。生活習慣を変え、効用を考えて食品を選び、カロリー計算、組み合わせや相互作用を考え、食の薬理作用、薬効を期待し、また健康食品をうまく利用することが基本となる。

14時40分 質疑応答

14時45分 休憩

14時55分 特別講演「食品と毒草・薬草」

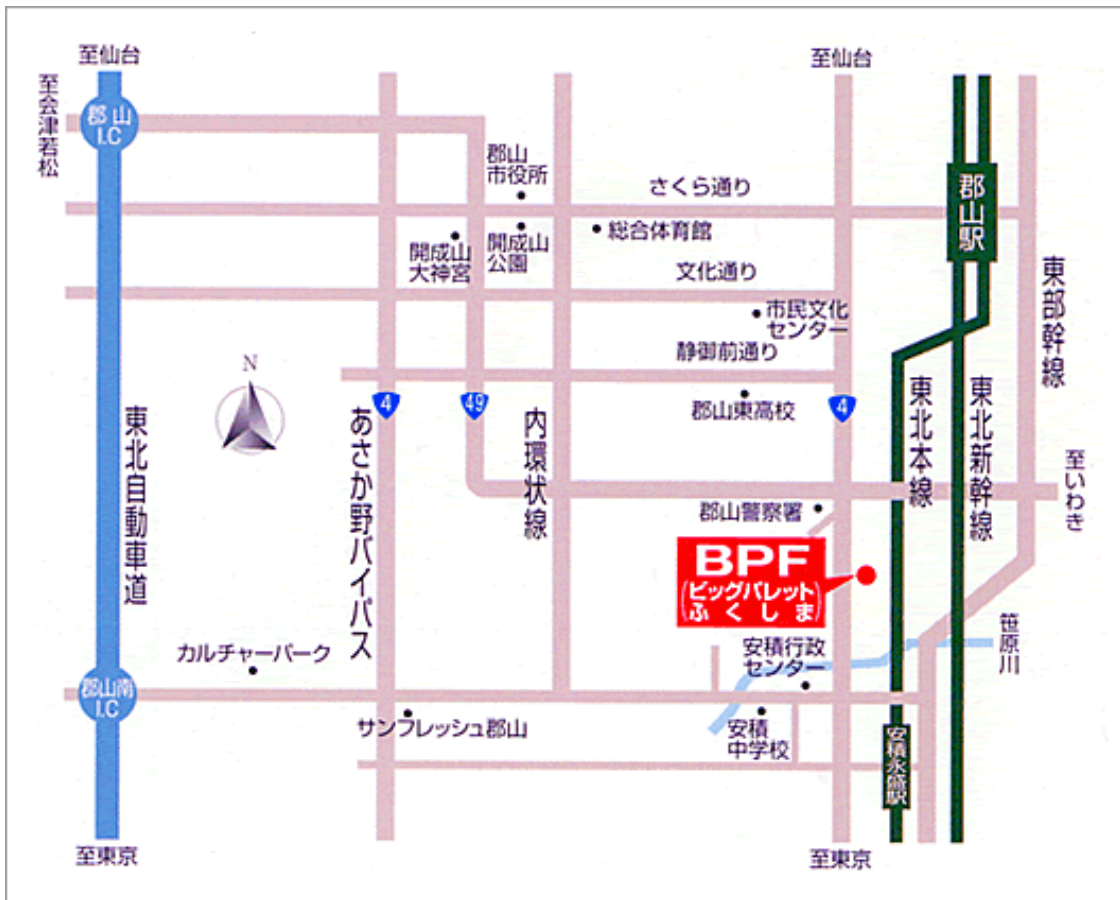
船山信次 先生（日本薬科大学教授）

講演概要：私たちは、ジャガイモの芽に毒のあることを昔から知っているし、近年では、刺身に添えられたアジサイの葉を食べて中毒した事件や、ニラと間違えてスセンの葉を食べて中毒した事件があったことを承知している。一方、私たちは、食事にショウガやトウガラシをよく使うが、これらは、漢方薬に配合される重要な生薬でもある。よって、ここにあげた植物たちは、毒草あるいは薬草とも言える。

この講演では、このような食品と毒草や薬草との関係について、具体的な例をあげながらお話しをしたい。

16時25分 質疑応答

16時30分 閉会挨拶



【高速道路を利用して自家用車使用の場合】

東北自動車道「郡山南インター」から 6Km
 国道 4 号方面へ 約 10 分

【郡山駅からビッグパレットまで】

JR 郡山駅西口「1 番乗り場」から乗車、

バス停「ビッグパレット」下車 所要時間:約 15～20 分 片道運賃:290 円

※(栄町)柴宮団地行き以外にご乗車下さい それ以外は全てビッグパレットを経由します。